

そうめん流し

3 キロ

府景観資産に登録されている井手町の万灯呂山頂上付近から、ふもとまで、約3キロにわたってそうめんを流すイベントを、同町などで竹林保全に取り組むグループが23日に開催する。流すといは放置竹林を間伐した竹約500本を使い、成功すれば流しそうめんの最長記録としてギネスブックに申請する。

放置竹林の整備に取り組む「京都たけプロジェクト」が企画。メンバーは木津川市や同町の20代8人で、各地の里山で問題化している放置竹林に目を向けてもらうのが狙い。流しそうめんの最長記録は、08年7月に福岡県福智町で行われた2345メートルで、成功すれば世界記録になるとい

里山の間伐竹500本使用

成功ならギネス申請も



当日は、竹約500本み、午後1時からそうめんを流す。一部の区間で

23日、井手で催し 万灯呂山頂上付近から

は食べることもでき、午前10時からミニ流しそうめんのコーナーも設ける（参加費1人300円）。使い終えたといは竹炭に加工し、参加した希望者に有料で配布する。

19、20日に竹の切り出しを、22、23日に組み立てを行う予定で、手伝うボランティアを18日まで募集している。

代表の上田悠貴さん（23）は「若者や子どもたちなど幅広い世代が放置竹林問題に関心を持ってほしい」と話している。問い合わせは同団体事務局 ☎（82）5335。

（龍太郎）

放置竹林から切り出した竹を使い、流しそうめんのといを試作する京都たけプロジェクトのメンバー
（井手町多賀）